

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院内科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

大腸 SSA/P の境界診断における酢酸散布下 NBI 観察の有用性に関する後ろ向き観察研究

2. 対象となる方

2013年1月1日～2020年3月31日 当院で大腸ポリープに対して内視鏡治療を受けられた患者さん

3. 研究の目的

境界がわかりにくい SSA/P というポリープの診断に酢酸散布下の NBI 観察が有効かどうかを検討します。

4. 研究期間

2022年7月（倫理審査委員会承認後）～2022年12月31日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：年齢、性別、治療内容、内視鏡検査などの検査データ、内視鏡記録、病理組織データ、等。

6. 研究組織

当院単独の研究です。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 内視鏡内科 主任部長 中川昌浩

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 内視鏡内科 中川昌浩